



「マテハン塾」のご案内

マテハンシステム管理士講座



一般社団法人
JIMH 日本物流システム機器協会
The Japan Institute of Material Handling

マテハン塾とは

国内唯一のマテハン専門講座

（【マテハンシステム管理士1種、2種】資格取得講座）

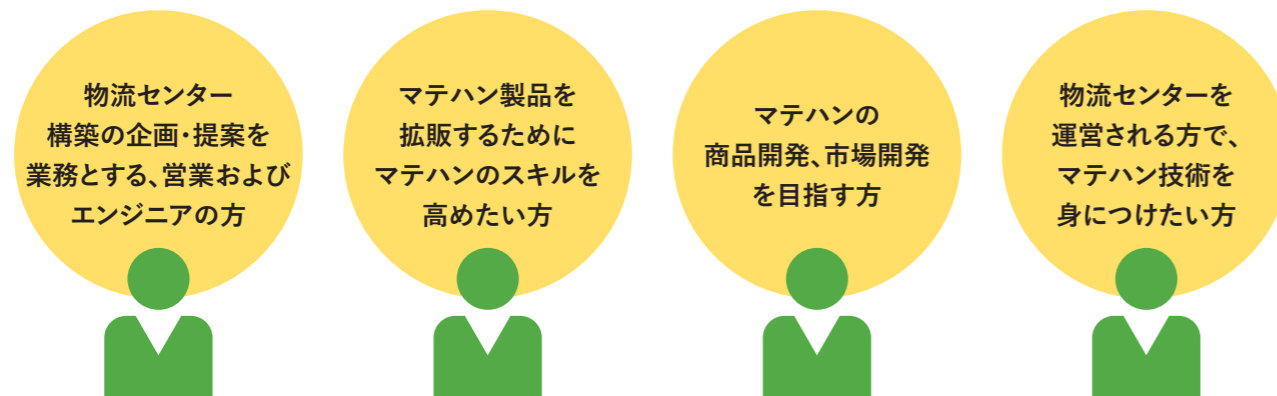
日本のマテリアルハンドリング(マテハン)システム(MHS)の技術水準は世界トップクラスですが、機器の機能とユーザーのニーズを見極め、効果的・効率的なシステムを企画・構築・提案できる人材に限られているのが現状です。本講座は、第一線でマテハンを「販売する」「提案する」「管理する」人材に必要な専門知識やノウハウを習得させ、日本物流システム機器協会(JIMH)が認定する『マテハンシステム管理士』の資格を取得できる **国内唯一のマテハン専門講座** です。

目的と対象者

第一線で活躍できる人材の育成

マテハンシステム管理士の養成

マテハンの機能をフルに活用した物流センターの企画・構築・提案ができる人材を育成します。具体的には以下のような方々を対象とします。



会長挨拶



会長 村田 大介

マテリアルハンドリング(マテハン、MH)は、社会インフラとして認識されてきた物流を支える技術で、MH活用による現場の効率化は、企業のロジスティクスや生産性向上に大きく寄与しています。

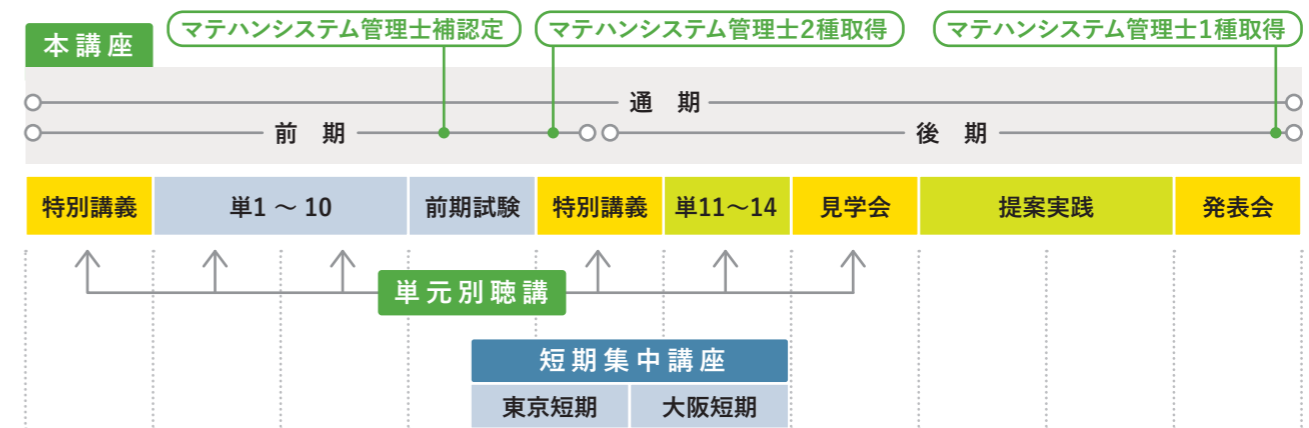
日本物流システム機器協会(JIMH)は、MHに携わる物流システム機器メーカーを中心に発足し、さまざまな活動に取り組んでいます。この活動の1つとして日本で唯一の「マテハン塾」を開校。マテハンに必要な専門知識やノウハウを取得していただき、独自の認定制度を運用して毎年多くの「マテハン管理士」を輩出しています。

さまざまな課題解決に向けて、今後ますます高度化、多様化する物流センターシステムの構築にかかわる多くの方々に、本塾の積極的なご参加とご活用を賜りたく、心からお願い申し上げます。

コースと特長

マテハンの基礎を学びたい方から、マテハンシステム管理士の資格取得を目指す方まで幅広く、キャリアやスキルに合わせてコースを選べます。また、学習、補講等のために目的の単元だけを聴講することもできるようになりました。

本講座	通期コース	72時間以上 【総合学習、実践スキルアップ】 座学の他、施設見学、グループワーキングなどを通じて、マテハンシステム管理士1種取得を目指します。
	前期コース	30時間 【マテハン機器のハード、ソフトと運用学習】 座学を中心に、マテハン機器のハード、ソフト、運用について幅広く学習し、修了時にはマテハンシステム管理士補の資格(2種受験資格)の認定が受けられます。マテハンシステム管理士2種の試験合格を目指します。
	後期コース	42時間以上 【マテハンシステムの分析、計画、提案実践スキルアップ】 原則として前期コース修了者およびマテハンシステム管理士2種資格者が受講対象になります。座学の他、施設見学、グループワーキングなどを通じて、マテハンシステム管理士1種取得を目指します。
短期集中講座		本講座前期コースのエッセンスを短期集中で学びます。東京地区、大阪地区各1回開催します。3日コース修了者は管理士補の資格(2種受験資格)を取得できます。



JIMHとは?

物流システム機器業界をもっと活性化させるために

日本物流システム機器協会(JIMH)では、行政、各種関連団体やMH(マテリアルハンドリング)の現場に精通しているシステム機器・部品メーカーと連携しながら、社会や産業界のMHに対するさまざまなニーズの実現や課題解決に向けて、「生産・物流現場の省力化・自動化」「環境負荷低減を重視したMHシステム」「グローバル化に向けた業界連携と国際標準化」に取り組んでいます。

認定資格について

マテハンシステム管理士1種

資格定義 マテハンシステムに関する機器および運用に関して、総合的、専門的知識を有するとともに、ユーザーニーズの聞き取り、調査、入出荷データの分析をもとに、システムの企画、構築提案を行うことができる。

資格要件 マテハンシステム管理士1種試験(実践発表)合格者。

マテハンシステム管理士2種

資格定義 マテハンシステムに関して情報システムを含めた機器と運用の総合的な知識を有し、ユーザーに対し製品情報などの配信、運用の提案ができる。

資格要件 マテハンシステム管理士2種試験合格者。

マテハンシステム管理士補

資格定義 マテハンシステム・機器に関する総合的な知識と基本的な運用に関する知識を有する。

資格要件 マテハン塾短期集中講座3日コース修了者。

※資格取得要領等の詳細については、協会HP(<https://www.jimh.or.jp/school/>)をご参照ください。

講座選択

スキル、キャリアや目的に合わせて、受講しやすい選択方式を採用いたしました。本講座は、通期受講の他、前期のみ、後期のみの受講が可能です。単元別聴講では、関心のある講座をチョイスして聴講いただけます。

講座	コース名	受講時間	受講料	備考
本講座	前期	30時間	会員 15万円 非会員 18万円	最少開講 人数10人
	後期	42時間以上	会員 20万円 非会員 24万円	最少開講 人数10人
	通期	72時間以上	会員 30万円 非会員 36万円	最少開講 人数10人
単元別聴講	単元別	単元別に聴講申し込み可能 *対象講座はカリキュラムを参照ください。	会員 1回 3万円 非会員 1回 3万6千円	定員30人 (本講座受講者含む)
	施設見学会		会員 3万円 非会員 5万円 (短期講座受講者は無料)	定員30人 (本講座受講者含む)
短期集中講座	2日コース	13時間	会員 6万円 非会員 8万円	最少開講 人数10人
	3日コース	20時間	会員 10万円 非会員 12万円	

①受講費用に、会場までの交通費、宿泊費、飲食費は含まれません。 ②お申し込み後に協会都合により休講となった場合は受講料を返金いたします。 ③お申込み後、受講決定された講座に欠席された場合、受講料の返金はいたしかねます。 ④本講座および短期集中講座に複数人数お申込みの場合、二人目以降は20%の割引とさせていただきます。 ⑤単元別聴講については、本講座受講者を含めて定員になり次第締め切らせていただきます。 ⑥施設見学会の実施時期、定員などは変更になる場合があります。

受講風景・受講者の声



プレゼン発表会

実例(イラスト・写真・動画)をもとにした講座は、非常に分かりやすかった

物流センターの実績案件をもとに作成された資料やイラスト・写真・動画を多用した実例をもとに解説するスタイルは非常に分かりやすかったです。全体の物流フローに沿った細かな部分でも、貴重な体験談などを聞いたことが大変参考になりました。講義内容は幅広く、これまで経験がなかった分野での新しい知識の習得や、よく知っているつもりでも新しい発見があるなど、有意義な講座であったと思います。



受講風景

マテハン機器全体を体系的に学べたので、今後の設備提案に活かしたい

自社製品だけではなく、マテハン機器全体を体系的に学べたので、今後の計画段階ではお客様の目線に立った、より現実的なマテハンシステム・機器を提案できるようになったと思います。今後は、客先打ち合わせや現場確認の際に役立てていきたいです。

講義で教わったことが、現場で活かれます

講義が実務に密着した内容で、勉強になりました。中でもメイン課題である、マテハンシステムを含めた物流センターの構築課題に苦労しました。システム計画は机上で行いますが、実際の現場ではさまざまな運用があり、苦慮する必要があります。ただ機械の提案をするだけでは、受注につながりません。講師の方々からは製品知識だけでなく、業界・運用知識を、ご経験を踏まえながら教えていただくことができたので、今後の業務に活かしていきます。

自分の成長につながったと感じた

マテハン塾に参加して、物流センター構築に必要な基礎的な知識を深めることができました。また、実践的な課題に取り組むことで、自分の中であいまいになっていた知識を明確にすることができ、成長につながったと感じています。発表にあたっては、プレゼンテーションの組み立て方に苦労しましたが、他の発表者と協力して乗り越えることができました。貴重な研修の機会をいただき、感謝しています。

カリキュラム 2026年度(令和8年度)

※諸事情により開催日時や会場、カリキュラム等が変更になる場合があります。

JIMH 第16期 マテハン塾 本講座 (前期コース)

講座番号	日程	時間	講義時間	講義	講師	会場
本講座前期コース(講座番号 本01)	特01	8/26(水)	3.0H	13:30~16:30	基調講演 早稲田大学 経営システム工学 吉本 一穂(名誉教授)	AP東京八重洲
				16:30~17:00	特別講演 (株)ベスト・ロジティクス・パートナーズ 小谷 光司 三菱食品(株)執行役員 兼 (株)ベスト・ロジティクス・パートナーズ 代表取締役社長	
	単01	9/2(水)	1.0H	13:00~14:00	オリエンテーション マテハン基礎講座 唐下 実	JIMH 会議室(予定)
				14:00~17:00	保管システムの導入例、技術動向 吉田 千春	
	単02	9/2(水)	3.0H	14:00~17:00	保管システムの導入例、技術動向 吉田 千春	
				9:30~12:30	フォークリフト、パレット&固定ラック、物流センターの安全 水島 弘明	
	単03	9/16(水)	3.0H	9:30~12:30	フォークリフト、パレット&固定ラック、物流センターの安全 水島 弘明	
				14:00~16:30	物流施設の見学(予定) 唐下 実	
	単04	9/24(木)	3.0H	13:30~16:30	コンベア・ソーター・垂直搬送システムの使用方法 一木 秀樹 坂井 清志	
	単05	9/30(水)	3.0H	13:30~16:30	物流ロボット技術と応用 小林 常宏	
単06	10/7(水)	3.0H	13:30~16:30	仕分け・ピッキングシステムの計画、使用方法 松岡 義人		
単07	10/14(水)	3.0H	13:30~16:30	入荷・入荷検品・運用、情報システム 三浦 孝之 前樫 公平		
単08	10/21(水)	3.0H	13:30~16:30	出荷・出荷検品・運用、情報システム 三浦 孝之 前樫 公平		
単09	10/29(木)	3.0H	13:30~16:30	入出荷システム 三浦 孝之 前樫 公平		
	11/4(水)	3.0H	13:30~16:30	マテハンシステム管理士2種試験 唐下 実		

JIMH 第16期 マテハン塾 本講座 (後期コース)

講座番号	日程	時間	講義時間	講義	講師	会場	
本講座後期コース(講座番号 本02)	単10	11/11(水)	3.0H	13:30~16:30	オリエンテーション 物流情報システム① 唐下 実 前樫 公平	JIMH 会議室(予定)	
				11/19(木) (予定)	物流センター見学 三浦 孝之、吉田 千春 一木 秀樹、唐下 実		
	単11	11/25(水)	3.0H	13:30~16:30	自己PRプレゼン発表 三浦 孝之、吉田 千春 一木 秀樹、唐下 実		
	単12	12/2(水)	3.0H	13:30~16:30	物流情報システム② 前樫 公平		
	単13	12/9(水)	3.0H	13:30~16:30	物流センター構築について 物流センターが利潤を上げる方法 三浦 孝之、小林 常宏		
				12/16(水)	5.0H		10:30~16:30
	1/13(水)	5.0H	10:30~16:30				
	1/20(水)	5.0H	10:30~16:30				
	1/27(水)	5.0H	10:30~16:30				
	2/3(水)	5.0H	10:30~16:30				
		2/9(火)	3.5H	13:00~16:30	セミ発表会 三浦 孝之、吉田 千春、一木 秀樹		
		2/17(水)	-	13:00~17:00	発表会&修了式(マテハンシステム管理士) 関係者		AP東京八重洲

JIMH 第16期 マテハン塾短期集中講座 (東京コース) オンライン併用可

講座番号	日程	開始時刻	終了時刻	講義時間	講義	講師	会場
短期集中講座東京コース	2日コース(講座番号 短01-2)	10/26(月)	9:30	10:00	0.5H	オリエンテーション マテハンシステム機器基礎知識 唐下 実	JIMH 会議室(予定)
			10:00	12:30	2.5H	保管システムの導入例、技術動向 吉田 千春	
			13:30	17:00	3.5H	コンベア・ソーター・垂直搬送システムの使用方法 一木 秀樹 坂井 清志	
	3日コース(講座番号 短01-3)	10/27(火)	9:30	12:30	3.0H	フォークリフト、パレット&固定ラック、物流センターの安全 水島 弘明	
			13:00	15:00	2.0H	物流ロボット技術と応用 小林 常宏	
			15:00	17:00	2.0H	仕分け・ピッキングシステムの使用方法 唐下 実	
	10/28(水)	9:30	12:00	2.5H	物流情報システム 三浦 孝之 前樫 公平		
		12:30	15:00	2.5H	休憩 入荷・入荷検品・入庫運用/ 入荷・入庫情報システム		
		15:00	17:00	2.0H	出庫・出荷検品・出荷運用/ 出庫・出荷情報システム		

JIMH 第16期 マテハン塾短期集中講座 (大阪コース) オンライン併用可

講座番号	日程	開始時刻	終了時刻	講義時間	講義	講師	会場
短期集中講座大阪コース	2日コース(講座番号 短02-2)	11/16(月)	9:30	10:00	0.5H	オリエンテーション マテハンシステム機器基礎知識 唐下 実	C-VI研修センター新大阪東
			10:00	12:30	2.5H	保管システムの導入例、技術動向 嶋本 恵造	
			13:30	17:00	3.5H	コンベア・ソーター・垂直搬送システムの使用方法 一木 秀樹 坂井 清志	
	3日コース(講座番号 短02-3)	11/17(火)	9:30	12:30	3.0H	フォークリフト、パレット&固定ラック、物流センターの安全 水島 弘明	
			13:00	15:00	2.0H	物流ロボット技術と応用 小林 常宏	
			15:00	17:00	2.0H	仕分け・ピッキングシステムの使用方法 唐下 実	
	11/18(水)	9:30	12:00	2.5H	物流情報システム 三浦 孝之 前樫 公平		
		12:30	15:00	2.0H	休憩 入荷・入荷検品・入庫運用/ 入荷・入庫情報システム		
		15:00	17:00	2.0H	出庫・出荷検品・出荷運用/ 出庫・出荷情報システム		